

ヒーロー「スーパーCEマン」

株式会社 日立システムズフィールドサービス
支社統括本部 東日本支社 東北支店
サービス部 統括グループ

三 上 晴 美

私は保守員ではありません。

部品入出庫、荷受発送業務、商品管理、保守員さんのスケジュール調整などのサポート業務に従事させていただいております。

サポートとは申しましたが、果たしてサポートできているかどうか自信もありませんし、甚だ疑問ではありますが、きっと役に立っているであろう事を願いつつ、日々業務に励み五年になります。

ですから、実際に業務に携わっておられる保守員さんたちのように、人様に語れるようなエピソードがあるわけでもなく、サポート業務従事者目線からの素直な感想を書いてみたいと思います。

あくまでも素人の感想ですので、大目に見ていただけたら幸いです。

私には保守の仕事に関しては殆ど知識がなく「壊れた機械を直す」程度の単純なイメージしかありませんでした。

確かにトラブル対応も大事な仕事のひとつだと思いますが、仕事内容は多岐にわたり、機械も多種多様で幅広い知識と技術、対応能力などを必要とされる私の想像をはるかに超えた本当に大変な仕事だと改めて思いました。

ただ、その分私から見ますと、自分の仕事

がお客様の役に立っていると実感できる充実感ややりがいの感じられる魅力ある素敵な仕事だと思います。

日々安心して普通に仕事できているのは、そうしたプロフェッショナルな方たちのおかげと言っても過言ではないと思いますし、障害が入り指示が出て出動する姿は、まさにヒーロー「スーパーCEマン」です。

とは言え人間ですので、寒い今の時期は道路事情も悪く、さすがにきついただろうとつい現実的な考えがよぎり、色々なお客様がいるだろうし、いくらプロとは言えプレッシャーの中で迅速かつ正確に作業をこなすというのは相当な緊張感、精神力を要するだろうと時々疲労困憊したような姿を拝見して思います。

私にできるのは安全に無事に帰還できるのを祈るのみです。

単なる素人が訳の分からない事を書き連ねてしまいましたが、保守員さんたちは、とても素敵な尊敬できるヒーローのような方たちです。そのヒーロー「スーパーCEマン」の皆さんがより活躍できるよう私も微力ながら日々サポート業務に精進して参りたいと思っております。